

港区立郷土歴史館 令和7年度夏休み企画展

みなとくへいわとしせんげん しゅうねんきねん
港区平和都市宣言40周年記念

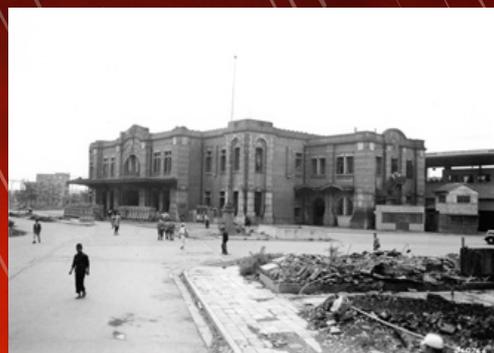
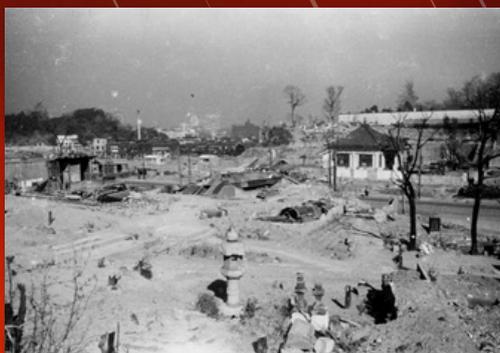
しゅう せん ねん
終戦80年
せん そう せみ
戦争を見つめなおそう

おとなも
学べる

令和7(2025)年

7月5日(土)

~9月30日(火)



写真(左上から右下): 正則高校付近から撮影した終戦直後の神谷町交差点方面/戦争の影響が残る終戦直後の新橋駅周辺*/鉄兜/防衛食容器/油脂焼夷弾/アメリカ軍による終戦直後の新橋駅周辺空撮写真* ※アメリカ国立公文書館蔵

みなとくへいわたしせんげん しゅうねんきねん
港区平和都市宣言40周年記念

しゅうせん 80ねん せんそうをみつめなおそう

ことはアジア・太平洋戦争の終戦から80年の節目の年です。国民の多くが戦争を知らない世代となり、当時の生活や戦争で大切な人を失う悲しみは、伝聞と残された資料から知るしかありません。

本展では戦時下の暮らしや戦後復興などについて、館蔵資料を中心に紹介します。悲惨な戦争を乗り越え、戦後は復興に奔走しながら平和の大切さを伝え続けた人びとの思いをとおして、戦争や平和について見つめなおしてみませんか？



写真(上段): 終戦直後の増上寺境内
(下段左から): 現役兵証書 / 疎開中の日記 / 愛宕山下から出土した爆発物の破片 / 防毒マスク / こども平和塔

同時開催

港区平和都市宣言 40周年 平和展 ~戦後80周年を経て考える平和の大切さ~

テーマ 東京への空襲と戦争体験者の思い

主催: 港区総務課人権・男女平等参画係

※「平和展」の一部展示の観覧には下記の観覧料が必要です

みなとメモリーズ

~戦争の記憶から伝えたいこと~

戦争の記憶を未来へ語り継ぐ「港区語り部の会」の方々による紙芝居映像を上映します。

観覧料

企画展のみ 大人 200円(160円) 小・中・高校生 100円(80円)
常設展セット 大人 400円(320円) 小・中・高校生 100円(80円)

※()内は10名以上の団体料金

※港区在住・在学の小・中・高校生、港区在住の65歳以上の方、港区在住の障害者とその介助者(1名)の観覧料は無料(証明ができるものをご持参ください)

※8月11日(月・祝)は港区民無料公開日(港区在住の証明ができるものをご持参ください)

開館時間 午前9時~午後5時(土曜日のみ午後8時まで)

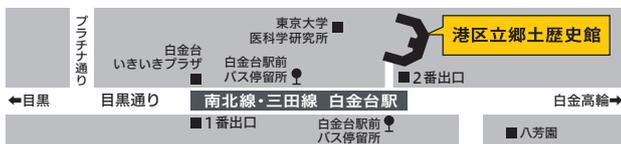
※入館受付は閉館の30分前まで

会期中休館日 7月17日(木)・8月21日(木)・9月18日(木)

MINATO CITY LOCAL HISTORY MUSEUM 港区立郷土歴史館



〒108-0071 東京都港区白金台 4-6-2 ゆかしの杜内 電話 03-6450-2107 minato-rekishi.com



●東京メトロ南北線・都営三田線 白金台駅 2番出口 徒歩1分
●都営バス・東急バス 白金台駅前停留所 徒歩1分
※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。
※障害者用の駐車場がございます。